

鳥取県経済同友会東部地区 4月例会報告

1 日 時 令和7年4月24日（木）18：30～

2 場 所 ホテルニューオータニ鳥取「鳳凰の間」

3 講 演 「現役大学生の就職活動に対する動向について」

公立鳥取環境大学

就職アドバイザー 中島靖雄 氏

4 出席者 会員23名

5 講演要旨

就職アドバイザーの仕事は、第一に民間企業への就職活動全般に関する面談がある。内容は、3年生の春と秋の定期面談、エントリーシートや履歴書の推敲・添削、面接練習などであり、第二に公務員に関する面談、第三に大学院進学等に関する対策・面談がある。アドバイザーの仕事は、多岐にわたりとても忙しく、大学の教職員のなかで一番多く学生と接している。面接におけるキーワードは「志望動機」「ガクチカ」「自己PR」で、企業が求めている人材であることを面接でPRできるよう学生に話をする。

また、最近の就職希望の学生は、企業を選ぶとき福利厚生は最低条件で、社風に惹かれるとか、人に魅力を感じるなど「会社の雰囲気」を重視している。このことから、学生確保には、インターンシップが重要になってきている。学生への聞き取りで代表的な意見として、「夏と冬に行われた全てのインターンシップに参加した。その際、職員の方とお話しする機会がたくさんあり、職場の雰囲気や地域との関係性がとても素敵な職場だと感じたため。」などがある。インターンシップにより就職先を決めた学生が多いことが分かる。

質疑応答の後、終了した。

講師の中島氏の話は、多くの学生との日常のやり取りを踏まえた実体験に基づくお話で、とても説得力があり、分かりやすい内容であった。



【講演する中島靖雄氏】